

BENZ 160/170

エアバック装着車用 取り付け説明書

装着前に必ずお読み下さい。

- 1、運転席エアバック（SRS）を取り外しますと助手席、サイドSRSの衝突時の作動は推測出来ません。
- 2、SRS装着車には任意保険加入時に割引料金が自動的に適用されており、ステアリング交換時には必ず保険会社に連絡して下さい。
- 3、統制品は2ピース構造になっております、上部と下部はボルトで固定されています。工場出荷時に規定のトルクで締め付けてあります、絶対に緩めないで下さい。
- 4、稀に車両の電気的特性により、SRS警告灯が消灯できない場合があります。ご了承下さい。

取り付けに必要な工具

ヘックスソケットレンチ 8mm ビニールテープ TORX-T27 又は T-30

装着手順

1、作業開始準備



装着前に**タイヤとステアリングホイール**を直進状態にして下さい。

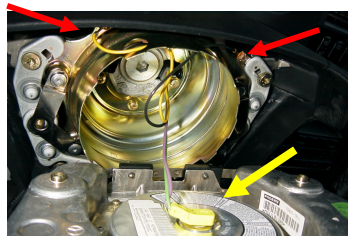
- 2、バッテリーの+端子を外して下さい。（作業が完全に終わるまで絶対に端子を接続しないで下さい。）

3、純正ステアリングの取り外し方法



純正ステアリングホイールの裏側2ヶ所の穴からトルクスレンチを使用してボルトを緩めて下さい。

4、SRSユニットの取り外し



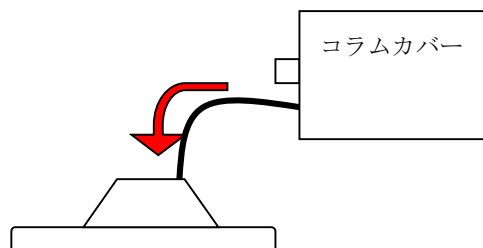
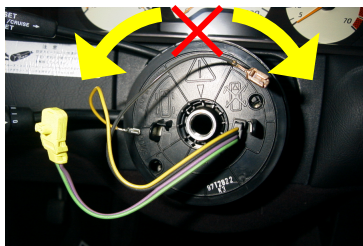
SRS本体モジュールを外し、裏側のSRSソケットとホーン用配線（+、-）を外して下さい。

！ 取り外したSRS本体には絶対に電気を流さないで下さい。（テスター等も含む）

5、ステアリングの取り外し

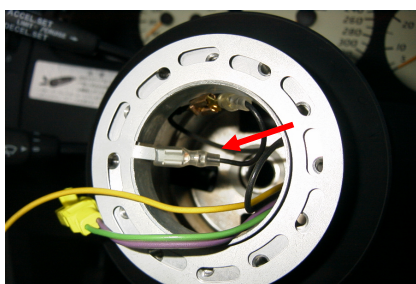
センターボルトを8mmヘックスソケットを使用して、ステアリングを外して下さい。

6、注意事項

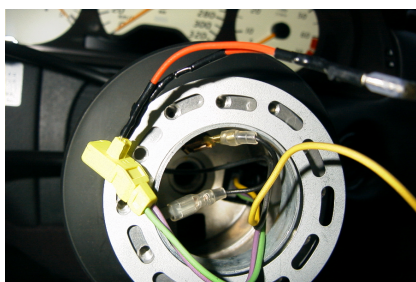


車体側スパイラルは絶対に回さないで下さい、(左右の回転数が決まっています)又車体側と繋がっているハーネスは外さないで下さい。

7、ボスのペイントを TOP として、ボスをステアリングシャフトに挿入してください。



向かって右側のコード穴から配線をハンドル側に引き入れて下さい。1極タイプのホーンボタンをご使用の場合には、車両の黒線（アース）に付属の変換コードを用いて付属アースリングへ接続してください。
(2極タイプはそのままホーンボタンのアースへ)



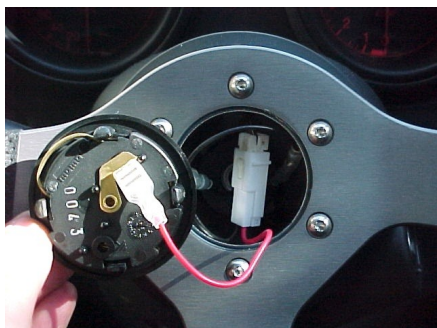
SRSコネクタに付属のヒューズ付きジャンパー線を差し込んで、抜けないようにビニールテープ等で固定して下さい。(2極間で極性はありません)
車両からの黄色の線には付属の変換コード(赤色)を接続してください。

8、ステアリングホイールを取り付けてください。

9、センターボルトを締付けて下さい。

規定トルクは $30\text{N}\cdot\text{m}$ (3kg) です、強すぎますとボスのスプライン又はシャフトのスプラインを破損します。

10、ホーンキャップ取り付け



前項で取り付けした変換コード(赤色)をホーンキャップの端子に差し込んで下さい。
(写真は別の車種です)

11、バッテリー端子を接続して、ウインカー、ホーンのテストをしてエンジンをかけてSRSモニターランプが消灯するのを確認して下さい。

(ホーン/ウインカー/直進状態等異常があった場合はバッテリー端子を外してから修正作業をして下さい)

12、取り外したSRSモジュールは純正ステアリングに取り付けた状態でSRS本体を上に向け保管して下さい。(保管方法はディーラーにご相談下さい)

トラブルシューティング

Q：SRSモニターランプが点灯する（消灯しない）

A：作業中イグニッションキーを入れた、ジャンパー線を装着していない、ジャンパー線の接続不良、等、

対策：ジャンパー線の接続を確認後、ディーラーの診断コンピューターで消灯して下さい。

（ジャンパー線が接続されてなかったり、接続不良だと消えません）

Q：ステアリングのTOPが出ない

A：シャフトスプラインの1山以内のズレはタイロッドで調整します。

対策：ディーラー又は整備工場で調整して下さい。

Q：ステアリングを切ると異音がする

A：ボス内のSRSコネクタが干渉している

対策：動いているカプラー等をテープ又はタイラップ等で固定して下さい